

防衛施設学会「年次フォーラム2023」
(よくある質問&回答)

【総合】

Q「防衛施設学会「年次フォーラム2023」はどのような催し物でしょうか？」

A 本フォーラムは、防衛施設技術及びこれに関連する研究・調査を推進することにより防衛施設技術の振興を図り、もって学術文化の発展と国民生活の安全に寄与することを目的としています。

構成は、第1会場における大学、企業等による研究・開発の発表並びに第2会場における法人企業等の皆様が開発した防衛施設技術及びこれに関連する技術や製品などの広報展示です。

来場者は、自衛官、防衛省等の官公庁における施設関係担当者、大学や研究所等で建設工学等に携わっている研究者、建設コンサルタントや設計事務所で実務を担当している技術者の他、建設会社や材料メーカーの方々など、幅広い分野の方々です。

前回（「年次フォーラム2021」）は約600名の来場者がありました。

フォーラム(入場無料)へは会員資格の有無にかかわらず、どなたでも参加していただけます。

Q「参加資格及び参加費等について教えてください。」

A 第1会場における研究・開発に関する発表は、会員資格の有無にかかわらず可能です。また、参加費は無料です。

第2会場における広報展示も、法人会員の資格の有無にかかわらず出展可能です。出展費用については、会場費ほか印刷等関連経費として法人会員15万円、非会員20万円になります。

令和5年2月10日（金）までに次のいずれかの方法で支払って下さい。

(1) 学会から送付した払込票（郵便局）による振り込み

(2) 他の金融機関からの振り込み

・銀行名 : ゆうちょ銀行
金融機関コード : 9900
店名(カナ) : 0一九店(ゼロイチキュー店)
預金種目 : 当座
口座番号 : 587497
カナ氏名 : (シャ)ボウエイシセツガツカイ

・銀行名 : 三井住友銀行
支店名 : 麴町支店

店 番 : 218
預金科目 : 普通口座
口座番号 : 9397408
氏 名 : 一般社団法人 防衛施設学会

Q フォーラムのパンフレット等は作成しますか？

A フォーラムに先立ち、研究発表タイトル、展示企業名を掲載したパンフレットを作成し、来場者に対し無料配付します。なお、広報展示される企業各社等に対しては、事前に50部を無料配付いたします。配付方法については、ご相談下さい。

また、研究発表の論文集を作成し、来場者に無料配布するほか、発表者の許可を得て発表状況をYou Tube 掲載することを計画しています。

Q 「次回フォーラムの開催はいつですか？」

A 年次フォーラムは年1回の開催で、次回「年次フォーラム2024」は、2024年2月にグランドヒル市ヶ谷を会場として開催を予定しています。

Q 「研究発表・広報展示の募集及び年次フォーラムに関する問い合わせ窓口を教えてください。」

A 相談窓口は以下のとおり。

相談窓口 (一社)防衛施設学会／年次フォーラム事務局

電 話 : 03-6273-0328 F A X : 03-3292-1485

E-mail : gakkai@jsdfe.org

なお、防衛施設学会では、防衛施設に関する技術について幅広く取り扱っており、例えば次のような各種の相談にも応じております。

- ❖ 次回フォーラムへの参加(研究発表・広報展示)、各種フェアへの参加
- ❖ これまでのフェア等で展示された技術について、詳しく知りたい
- ❖ これまでのフェア等で展示された技術と類似した技術なので、広く紹介したい
- ❖ 新しい技術を防衛施設の整備で活用する場合について相談したい

【研究発表関係】

Q 「どのような分野の研究発表が行われるのでしょうか？」

A 自衛隊施設等に関する技術やこれに関連する(または関連すると予測される)新技術、耐震・衝突・衝撃、地震・津波・防災、爆発・材料、環境・基地対策、国防遺産などに関するものとなります。

また、有識者等による特別講演も実施予定です。

Q 「発表用データについて、いつパソコンにセットすればよろしいでしょうか？」

A 講演会場には、学会が、Microsoft社製のパワーポイントがインストールされたノートパソコンとプロジェクターを会場にセットしておきます。

発表者の方々は、当日10時までに、当該パソコンのデスクトップにプレゼンのデー

タを貼り付け、動作確認をお願いいたします。

データの移動については、USBメモリーカードをお願いいたします。当方でCDドライブは用意しませんのでご注意願います。

また、会場に設置するスクリーンの形状上、パワーポイントの「デザインースライドのサイズ」は、「標準（4：3）」にセットしてください。

なお、自前のノートパソコンを持ち込んで使用することを希望される場合には、事前に学会役員に申し出て頂き、プロジェクターとの相性確認を行ってください。

【展示関係】

Q「どのような分野の展示が行われるのでしょうか？」

A 当学会の設立目的に合致する防衛施設技術に関連する（または関連すると予測される）技術や製品などの広報展示が行われます。

Q「展示品の準備は前日できるのでしょうか？」

A 前日の準備は出来ません。

当日のフォーラム開始前までに展示品の設置作業が完了するようお願いいたします。

当日の設置作業開始時刻につきましては、当日のプログラム決定後連絡いたします。

Q「展示物等を、事前に会場へ配送しておくことはできるのでしょうか？」

A 会場であるホテルグランドヒル市ヶ谷では、**3日前**から配送物を受け取って保管しておいてくれます。ただし、出来るだけ展示品等の搬入は当日の直接持ち込みをお願いいたします。

事前持ち込み等については直接ホテルグランドヒル市ヶ谷の担当者（斎藤様：03-3268-0116）と調整していただくこととなります。

配送宛先

〒162-0845 新宿区市谷本村町4-1 グランドヒル市ヶ谷

「防衛施設学会年次フォーラム気付、（出展企業名称）」宛

電話番号 代表：03-3268-0111

Q「展示品の撤収はいつ行えばよろしいですか？」

A フォーラム終了後、直ちに行っていただくこととなります。なお、講演等が行われている時は、静粛をお願いいたします。

Q「展示品等の撤収後、宅配便等での搬出やゴミの処理は可能でしょうか？」

A 展示品等をグランドヒル市ヶ谷から宅配便等に依頼（受付窓口は1階フロント）して搬出することは可能ですが、展示で発生したゴミについては、各出展企業ご自身で責任をもって処理してください。なお、グランドヒル市ヶ谷で搬出可能な荷物の大きさは縦・横・高さが160cm以内となっておりますので、大型の荷物につきましては、出展企業ご自身で集荷手配をしてください。その際、引き取りまでの間は、グランドヒル市ヶ谷で荷物を保管しておくことが可能です。

Q「展示ブースにおいて、関連企業の製品等を展示することは可能でしょうか？」

A 展示ブースへの展示は、各出展企業様のご自由に使用していただいて結構です。
ただし、隣接する他企業のブースの方のご迷惑とならないようにご配慮下さい。

Q「ブース内でのパネル設置はパーティション等に取り付けできるでしょうか？当日の展示は机上展示が基本のようですが、パネル等は皆さんどの様に設置なさるのでしょ
うか？」

A パネルの設置はテーブルを用いてパーティションに立てかけていただくか、ピン及び弱粘着性のセロテープ等を用いてパーティションに貼り付けていただくことを想定しております。（粘着性の強い両面テープ等をご遠慮いただいております。）

また、パーティション（高さ約2m）は厚みが35mm程度ですので、S字フック等を用いてぶら下げることが可能です。万が一、パーティションに破損が生じた場合、修理代を請求させていただくこととなりますので、ご注意ください。

なお、企業名称を展示ブースに大きく掲示し、来場者に出展企業等の名称を覚えていただくべく工夫を凝らしておられます。

Q「ブースの大きさ、各ブースに配分される機材（机、電源等）について教えてください。」

A 各社幅約3.6m×奥行1.8m×高さ約2.1m程度のブースに、テーブルクロス付のテーブルが2台（1.8m×0.6mと1.8m×0.9m）用意されることになっております。
テーブルは、ブース内でどの様に配置していただいても結構です。

電源については、各ブースに家庭用電源を1つ配置します。使用予定の場合は、出展企業から事前に使用する電気機器をグランドヒル市ヶ谷に連絡をお願いいたします。

Q「搬入に際して台車等を用いる予定ですが、搬入用にエレベーターは使用可能でしょうか？」

A グランドヒル市ヶ谷は地下に駐車場があり、そこで展示品等を降ろしていただくこととなります。地下から会場（3F）までは、エレベーターを使用して搬入して下さい。
会場にキズ等をつけぬよう、慎重に搬入搬出をお願いします。エレベーターは一般的な荷物用エレベーターです。特殊な形状または大きな機材の場合は、事前にグランドヒル市ヶ谷と調整してください。

Q「展示ブースではモニターやマイク・スピーカーを使用して展示説明を行いたいと考えていますが、使用は出来るでしょうか？」

A 展示ブース内では音を出す器材を使用することも出来ますが、周辺ブースでの説明や研究発表会場での発表に支障が出ないように、極端に大きな音の出るものはご遠慮ください。支障が出るような場合は、会場スタッフが注意喚起の上、使用をお断りすることがあります。

【交流会】

Q 「フォーラム終了後、例年行われている交流会は実施するのですか？」

A 現時点のコロナ禍の状況が続く限りにおいては、飲食を伴う交流会は行いません。
新型コロナウイルス感染状況が終息しましたら、交流会を再開する予定です。

以上